

日 時：平成 28 年 11 月 10 日（木）18 時 30 分 ～ 19 時 45 分

場 所：克雪管理センター

対象地区：切明、葛川、平六、温川、井戸沢、大木平、一本木

参加人数：21 名

内 容
<p>○県道小国本町線について （市民からの意見、質問）</p> <p>平賀地域に行く時は、小国本町線を使っている。カーブが多いので、道路を広げてカーブを少なくしてもらいたい。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none">・小国本町線は、確かにカーブのきついところがある。災害復旧については県にお願いしてやってもらっているが、カーブを少なくするなどの道路改良となると難しい。簡単にはいかないと思うが、いただいた意見について県と話をする。
<p>○介護保険制度の改正について （市民からの意見、質問）</p> <p>介護保険が改正され、要支援の方は中々サービスを利用できなくなるのでは、という話を聞いた。年配の人が心配しているが、サービスを受けられなくなった時に市はどのように対応してくれるのか。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none">・介護保険を含む社会保障に対する負担が増えてきており、それを抑えるために改正される見込みである。これまで、軽度の要介護者や要支援者が受けていた一部のサービスが、各自治体の地域支援事業の中で行われることになる。制度の見直しの通知は来ているので、後ほど確認してお知らせする。
<p>○上の平の道路の補修について （市民からの意見、質問）</p> <p>上の平に上る道路の、山側の舗装が肩下がりしている。9月に入ってから雨が多く、崩れる可能性もあるので早急に直してほしい。土木課にも伝えているが動きがない。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none">・各町会から多くの要望が出されており、上の平に上る道路を一斉に直すことは難しい。現場を見ながら緊急性を考慮して対応したいので、町会要望として出していただきたい。

○避難所について

(市民からの意見、質問)

今年は台風が7号、9号、10号と続いて、その際に総務課からの要請で克雪管理センターを自主避難所として開けておいた。10号の時に3名が自主避難したが、テレビが無く、ラジオも電波状況が悪かったほか、夜の9時半過ぎくらいから増水し、川から石がごろごろと流れる音が聞こえてきて怖く眠れないとのことであった。克雪管理センターは川の近くにあり増水すると危険なので、小中学校を避難所としたほうがいいのではないか。新しい集会所についても、現在と同じ場所への建て替えを要望したが、今は違う場所がいいと考えているので、これから協議していきたい。克雪管理センターは、東部地区の他の町会の避難場所にもなっているが、遠い所からは2km以上離れている。昭和52年災害では、102号線から切明の道路まで完全に崩壊した。災害の最中にここまで来るのは大変危険だと思うので、他の町会からの避難については再考していただきたい。

(市の回答)

- ・今は气象台から指示があれば、危険な地域にピンポイントで避難勧告等を出す必要がある。市が避難所を設置する状況下には、自主避難への対応を町会にお願いしている。克雪管理センターは耐震性が低く、また、川の近くで増水に対しても不安な要素があるため、建替えの時は、そのようなことを加味しながら建設場所を検討する必要がある。葛川町会からは、同じ敷地に建てたいとの要望があったが、旧葛川小中学校の活用や、解体後の敷地に建設するなど、様々なことを考慮しながら町会と協議していきたい。
- ・旧葛川小中学校の建物について、避難所として指定しているが、体育館の一部が土砂災害警戒区域に入っているなど課題もあるため、これから総合的に検討していかなければならないと思っている。
- ・避難所への誘導について、そのような事態が発生した場合は、市が避難経路を確保して誘導する。自主防災組織への訓練も模索しているので、ご意見をいただきたい。

○移動期日前投票所について

(市民からの意見、質問)

7月の参議院選挙では、移動期日前投票の実施などにより投票率が向上したと思う。次回の選挙でも実施するするのか。

(市の回答)

- ・投票所まで距離があるところを対象に出前の期日前投票を実施し、投票率の向上につながったと考えている。選挙管理委員会では今後も続けていきたいとのことである。また、市民であれば誰でも投票に行ける共通投票所をイオンタウンに設置したことも投票率の向上に結び付いたと思っている。課題もあるが、投票率を向上させるために様々な手立てをこれからも考えていきたい。

○大木平の簡易水道について

(市民からの意見、質問)

簡易水道の水が出なくなり、3~4日使えなかった。大根の収穫時期であったため、大変困った。作った時からタンクの掃除もしていないとのことだが、どのように管理しているのか。

(市の回答)

- ・台風10号が来た次の日の8月31日に出なくなったとのことで、台風の影響と考えていたが、業者によると、第一、第二水源地からの水がそれぞれ10年前の7tに比べて半分程度の3.5tになっているとのことであった。大根を洗うときは1時間に8t以上使っているため、大変苦勞をかけて申し訳なく思っている。
- ・10月28日に調査を行ったところ、水源地に水はたくさん貯まっているが、取水管へ貯まる量が少なく脇の方に流れている量が多かった。取水管に問題があると思われるので、来年度早急に調査して対応したい。

○資源物の回収について

(市民からの意見、質問)

先週、資源物の回収に来なかった。みんなに説明できないので、理由を教えてください。今までは、その日に来なくても次の日に来るなどしていたが、全く来ないのは今回が初めてである。

(市の回答)

- ・確認した上で、改めて連絡する。

○温川から大木平に上る道路の拡幅について

(市民からの意見、質問)

温川から大木平に上がる道路は狭く、木を積んだトラックか重機を積んだトラックが水路にタイヤを落として路肩が壊れている。温川に着く手前の小さい川のコンクリートの縁も壊れている。どのトラックが壊したかは見ていないが、木か重機を積んだトラック以外には考えられない。大きな車が曲がりづらい道路であるのは確かで、これから冬になって除雪車が通ると縁が無い所はもっと崩れると思うので、カーブだけでも拡げてもらえないか。

(市の回答)

- ・直したい場所などをお知らせいただき、現場を確認して危険であれば早急に対応する。

○東部地区の振興策について

(市民からの意見、質問)

葛川の 37 世帯のうち、75 歳以上が 30 人と東部地区には高齢者ばかり残っている。酸ヶ湯へ客が流れているため、この辺を車が通らない。この前直売所の話があったが、人が来ないだろうということできなかつた。立派な高冷地野菜があってもわざわざ買いに来る人は中々いない。夏も冬も人が通るような方策を考えて実施していただきたい。そうすれば若い人も住んで、活気が出ると思う。

(市の回答)

・城ヶ倉大橋が出来てから、観光客の多くがそちらを通るようになった。旧平賀町でも物産の販売所を設置していたが、通る人が少なくなったため廃止した経緯がある。温川から秋田の方に抜ける西十和田トンネルが出来れば車の通りが多くなるのではないかとということで、20 年以上前から要望活動をしているが中々進まず、現在工事中の子ノ口に抜ける青樫トンネルが完成しなければ着工は難しいというのが現状である。西十和田トンネルが出来れば、地域の活性化につながるのは確実と思っているが、完成までには時間と経費がかかる。これからも継続して要望していく。

○井戸沢橋の調査結果について

(市民からの意見、質問)

井戸沢橋の補修の件について、8 月 26 日に行った橋の調査結果をお知らせいただきたい。

(市の回答)

・数年かけて市内全ての橋の調査を行っている。その結果に基づき、補修するなどして長寿命化を行っていく。土木課に確認して連絡する。

○県民駅伝について

(市民からの意見、質問)

県民駅伝の結果について、町村合併後、市の部では最下位争いを続けている。新聞にも大々的に載るし、テレビでも中継している。見ていてあまり気分が良くない。これについて、どう考えているのか。

(市の回答)

・県民駅伝は、ここ 3 年最下位という結果で大変残念に思っている。他の自治体のように補強選手を引っ張ってくるというやり方はとっていない。体育協会は頑張っているが、実績を上げるところまではいっていない。来年の春から新陸上競技場を使うことが出来るので、今まで以上に練習する環境は整うと思う。タータングラウンドで雨の日でも走れるので、そこを活用しながら順位が上がるよう取り組んでいきたい。

駅伝については残念だが、今年の県民体育大会では 3 位に入賞した。一昨年は 4 位、一昨々年は 3 位とここ数年は非常に頑張っている。人口 3 万 2 千人の市が人口 30 万

人近くの八戸市を上回っており、体育協会はとても頑張っていると思う。体育協会が市民のスポーツ振興に貢献していることはご理解いただきたい。

(市民からの意見、質問)

小さい地域の時はい早い選手を把握できていたので、合併前はもっといい人選だったと思う。たけのこマラソンの上位者を強化選手にピックアップするとか、中高生が主体の大会なので広報で募集すれば応募があるのではないか。高校のスキー部、野球部やサッカー部の選手でも速い人がいるので、どうかしてピックアップしてほしい。旧町村単位で、それぞれいい指導者がいると思うので、常に連絡できる体制をとりながら、マンツーマンでの練習や体調管理をしていけば、大会当日にいい状態で走ることが出来る。そういう人達を活用しながら、市全体をまとめる人をお願いして取り組んで、五所川原、三沢、十和田、つがる市と競るようなレースをしてほしい。

2か月の練習で駅伝に臨むのは少し遅い。もう少し時間がないと本格的な練習は出来ないと思う。みんながまとまって行くことだけが練習ではなく、個々のメニューをこなしていくことも必要なので、早めに組織を作った方がいいと思う。

(市の回答)

- ・ご提案いただいた、たけのこマラソンを活用することや、陸上以外の部活で速い人を見つけることも大事なので、選手の発掘なども含めて選手選考をやっていただくよう陸上協会に伝える。また、それのみならず、どのようにすれば強化していけるか考えていく。

○防災行政無線について

(市民からの意見、質問)

総務課から防災行政無線を通して話してくださいと文書が来ているので、今日も朝と夕方に防災無線を通して話したが、全然聞こえないとのことであった。前から聞こえないとの苦情が出ており、これから冬になればますます聞こえなくなるだろう。家の中で聞こえなければ防災無線の意味がないので、スピーカーの向きの調整や、増設するなどして聞こえるようにしていただきたい。

(市の回答)

- ・今までも同じような意見があり、昨年度に手持ちのものを活用して、石郷、平田森、尾上の3町会でスピーカーを増設した。市全域をカバーするには無線の本数を増やさなければならぬため対応が難しいが、スピーカーの向きを変えるなど、今の設備で改善が可能なら早急に対応する。もう一度調査したうえで対応を検討したいので、担当までご連絡いただきたい。
- ・今は住宅の気密が良くなっているので、窓を閉めていると防災無線が聞こえない。

ただし、チャイムは聞こえると思うので、チャイムが鳴ったら窓を開けて聞くよう意識してほしい。

○道路の新設について

(市民からの意見、質問)

上の平に上る道路について、3年前に土砂崩れにより通行止めとなり、夏野菜を収穫する時期だったため、厚目内を通って野菜を運搬したが1時間から1時間半かかった。

災害があっても野菜を腐らせないで出荷できるよう、マイロード・マイタウン事業で整備した道路から、直井畜産の前につながる300mくらいの道路を作してほしい。町会の山なので買収は必要ない。

(市の回答)

- どのようなルートになるのか現場を見て、可能かどうか考えてみたい。農家のためだけとなれば、行政では難しいところもある。今の道路について、崩れないように一部に側溝を整備した。全面的に整備することは難しく、新たな道路となるともっと難しい。